

もう セカイを変えよう
OVER TO CHANGE THE
成为一个有能力改变
세상을 변화시키기 위한



zundare
magazine

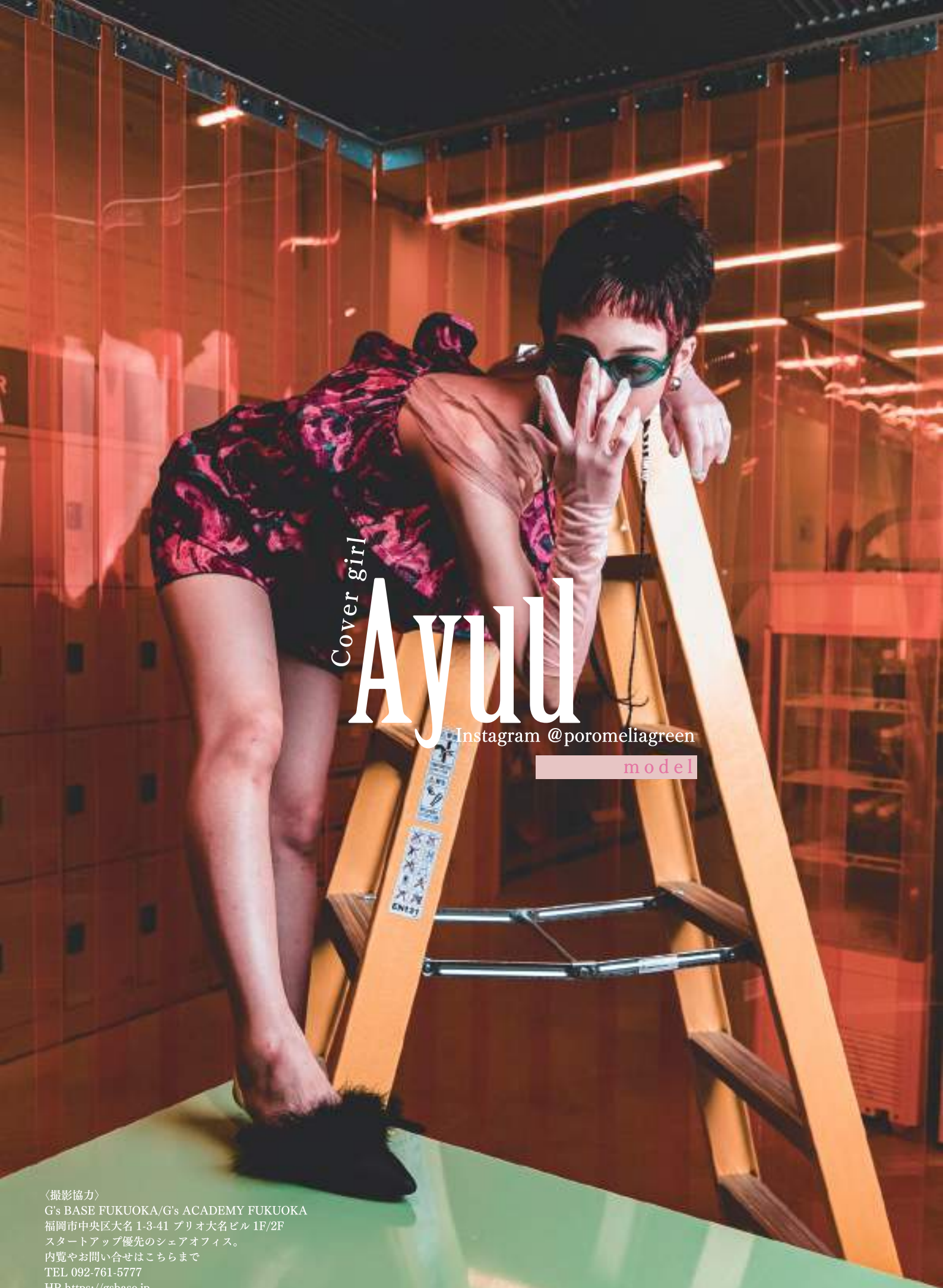
ZUNDARE magazine 13

- ▶ **Editor-in-chief**
— Jun Otsubo
- ▶ **Creative Director**
— Miki Santoh
- ▶ **Director/Photographer**
— Takahiro Morimoto
— Hidemasa Yoshino
- ▶ **Director/casting**
— Takahiro Moriyama
- ▶ **Photographer**
— Yuichi Umehara
— Atsushi Tashiro
- ▶ **Writer**
— Yuki Nagasawa
— FLASH SHIMADA
- ▶ **Manga Artist**
— Takayama Peanuts
- ▶ **Cover Hair&Make**
— Fukuoka Belle epoque

- Index**
- 04 Cover Model AYUU
- 08 Thought
- 10 MentaikID
- 12 KIM YURI
- 14 KIYONORI HOSHINO
- 16 BAMBOO COFFEE
- 18 YUKI aka CHIKYU
- 20 Creators Collab
- 22 Naoki Nomiyama[DonDon]
- 24 with After Corona
- 28 ZUNDARE NOW CHAUYOCHAUYO
- 30 Mousou COLUMN
- 32 TakayamaPEANUTS

n e w n o r m a l
Corona (COVID-19) related confusion

スングレ編集部
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 2-11-1 福岡 PARCO 新館 5F
TEL : 092-791-4085
mail : info@zundare.art



Cover girl

Ayuu

Instagram @poromeliagreen

model

〈撮影協力〉
G's BASE FUKUOKA/G's ACADEMY FUKUOKA
福岡市中央区大名 1-3-41 プリオ大名ビル 1F/2F
スタートアップ優先のシェアオフィス。
内覧やお問い合わせはこちらまで
TEL 092-761-5777
HP <https://gsbase.jp>



高校卒業後、「旅行に行く」と言って東京へ。そのまま知人の家を転々としながら、人脈を駆使してモデルとして活動。東京での活動を通して人見知りや克服し、現在は、福岡の生活を以前の100倍楽しめるようになったという。 “社会の学校”に学びながら新たな夢を模索中。



飽き性が拓いた夢への近道



ネオ 才遊 牧民



Morimoto's thoughts

ZUNDARE



Morimoto's thoughts

ZUNDARE





九州プロレス所属。明太子をモチーフにした覆面レスラー。

試合の他、保育園や幼稚園、高齢者施設等で多くの人にプロレスを楽しんでもらえるよう活動する「街のヒーロー」。

マスクを外すと2児のパパ。

九州プロレス HP : <http://www.kyushu-pro-wrestling.com>

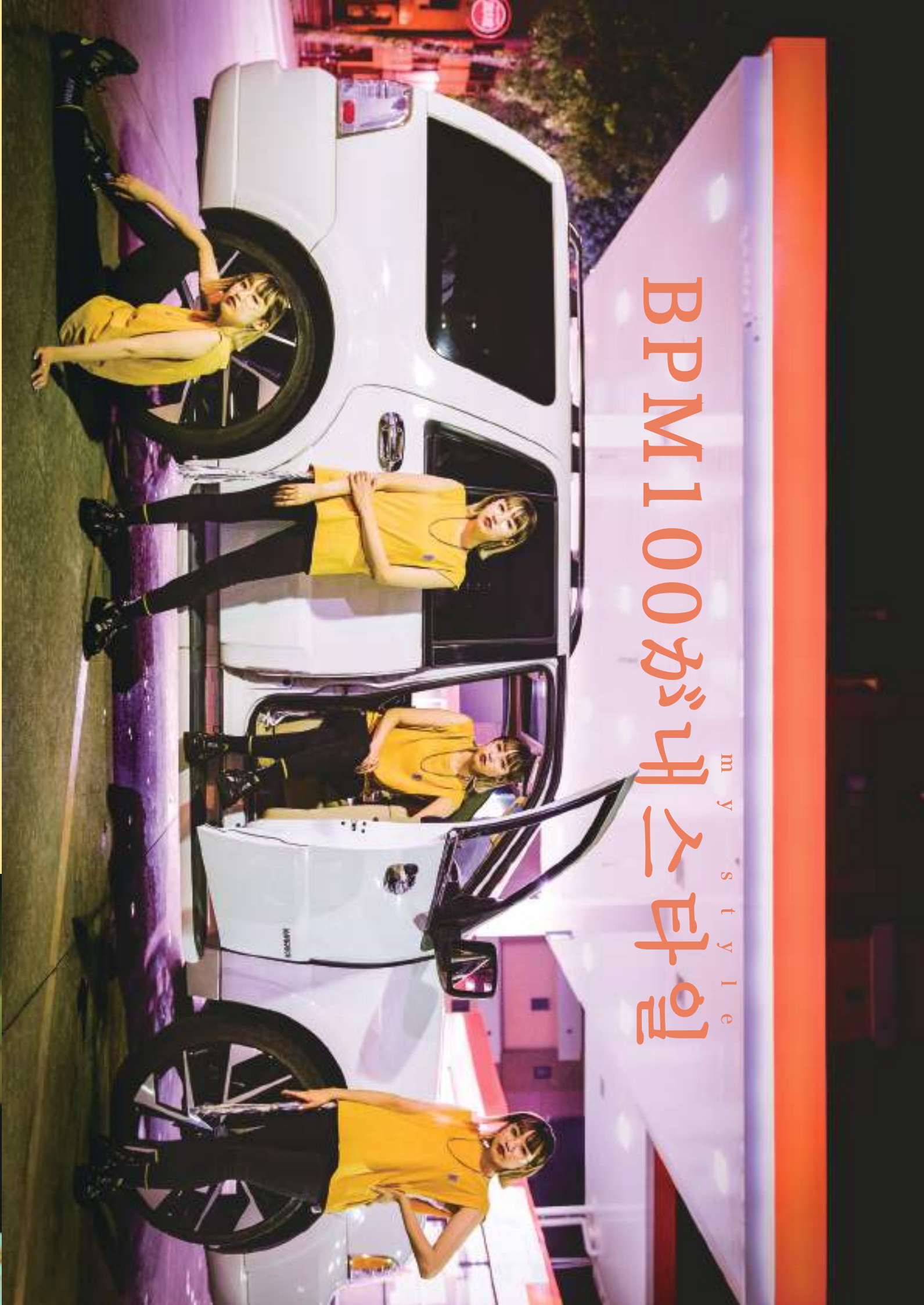


DJ/MC

YURI KIM

Instagram@yuricorn912

全日空・大韓航空のGHを経て、ファッション好きが高じてstussy店長を経験。
現在は、K-POP好きを発揮しLOVE FM「K Vives Up show」DJ、日本最大級の
K-POPクラブイベントNESTAL DJを務め、福岡のK-POPを盛り上げる。
その他、イベントMC、専門学校講師等、幅広く活躍中。



my style
BPM100が内스타일

春日神社

禰宜 星野清徳

神に見守られ人と出逢う場所

春日神社 HP <https://www.kasugajinja.jp>



神社を出逢いのある交流の場にしようと、神社のイメージを覆す仕掛けを作る。

手水舎いっぱい色とりどりの花を浮かべた花手水やずらりと並ぶ風鈴は、写真や動画に収めたい。

今や福岡各地の神社で見られるこれらの工夫の発祥は星野さん。

国内外の空港に赴き飛行機を撮るという、かなりの写真好きの星野さんらしい発想だ。

春日神社は、県内の若者はもちろん、県外や韓国・中国・台湾など

アジアの国々からも多くの観光客が押し寄せる観光スポットとなり

福岡の神社界を盛り上げる中心的役割を果たしている。

地域の想い×革新者





Bamboo Coffee Roasters

FB <https://www.facebook.com/bcr.bamboocoffeeroasters/>

HP <https://bamboocoffee.net/index.html>

知人が作る100%竹炭の火力で焙煎した「バンブーコーヒー」に関心を持ち、焙煎方法を習得する。

焙煎機を使わない手焼き直火の独自の焙煎方法で作る、コーヒー特有の喉に来る苦味がない。

コーヒーが苦手な人でもお茶のようにガブガブと飲めるという。

屋外でのイベントで焙煎を実演しており、“うなぎ屋さん効果”におびき寄せられバンブーコーヒーにハマる人多数。



工藤 智美

BAMBOO COFFEE ≠ COFFEE

MIKI SANTOH × ARTIST from FUKUOKA

COLLABORATION VISUAL WORKS

Fifth guest : under the rose



山藤 美樹 (@san_tam)
福岡出身福岡在住、スタイリスト兼アートディレクター。蜷川実花が編集長を務める「Mgirl」やクリエイティブジャーナル誌「Quotation」「Quotation fashion issue」等のエディターを経た後、フリーペーパー「chikuski」のカバーディレクション&スタイリングを2016年から2019年まで務める。独立後もchikuskiのビジュアルを手掛けつつ、2018年のタカガールユニフォームプロデュースや、雑誌カバービジュアルのディレクション&スタイリング、ブランドのビジュアル制作や企業PR動画のスタイリング等多方面にて活躍中。

廣瀬麻依子 (@undertherose3019) under the rose 代表 /designer
ジュエリーデザイナーを母に持ち高校時代より独学でデザインを始める。大学在中よりヨーロッパ各地を回り2006年「under the rose」立ち上げ。2011年伊渡後、フィレンツェを拠点にアンティークジュエリーやカメオに見識を深めカメオ職人と共に新しいカメオデザインなどに着手。帰国後は、各地でpopup等開催する傍ら、オンラインや店舗(完全予約制)でデザイナー自身が直接見立て、デザイン・スタイリングを顧客1人ひとりに寄り添いながらジュエリー制作活動をしている。

さいごうどん

どんぶり酒場

どんだん

のみやまなおき

大
将

許山 直樹

福岡市中央区平尾1丁目12-22 101
(高宮通り沿い新川そば GS曲ってすぐ)
☎ 092-406-2210



遅咲きの大器、
コロナ禍に現る。

「昔から巻き込まれ症候群っていうんですかね、肝心な時に限ってコケるんですよね。」様々な店を渡り歩いて20年、10年ほど前から温めて続けてきた自分の店計画がやっとこさ花開くという時に…今回のコロナ騒動。その西郷隆盛の生写しのような風貌でそのまま“さいごうどん”という愛称で愛されたきた彼の半生をずっと見届けていた筆者にとっては「いやまたやここでもこうなるか」といった陰で吹き出しそうな(失礼)心境になったのはここだけの話。彼のその特徴をそのまま具現化した『どんぶり酒場 どんだん』。だったのだが…「店がやっと決まったのが年始。オープンを3月中に決めてたんですが開けるはずもなく3、4、5月とズレ込んだりしたし挙げ句はみんなテイクアウトやり出したでしょ? だって僕、どんぶりの持ち帰り販売も専門でやろうと計画練ってたんですよ。今じゃなんかもう後付けに的になっちゃって…トホホホです」そう言いながら自粛期間中、ずっと店内でひとり羹を編んでた貴方の姿を私は忘れはしない。(その羹は、苦悩の証拠として店内カウンターの上にズラッと並んでいます)



日本料理に旬の肴、
べにはお好きな丼を

どんぶり酒場
どんだん

コロナ時代の トラック野郎

コロナショックにより、あらゆるセオリーが覆された飲食界。
全世界的に一向に収まらぬその状況は
「もう昔には戻らない」「とまで囁かれるまでになった。
となると、今までの常識に囚われない「新しい手段」を選ぶしかない。
そこで生み出されたひとつのスタイルが
売り場を選ばない移動販売、すなわちフードトラック。
ここではその手段を選んだ2人のトラック野郎をフューチャーする。

ZUPDARE | P.24

with After Corona

「飲食界、
アフターコロナを
どう生きる。」②

「食堂ニッシッシッ」
produce by かりんこ
© foodtruck_244

フードトラックは、
ロマンだ！

「ずばり、夢と希望の男のロマンですよ。」
そう言い切るのは、大名の串焼き屋『かりんこ』の西口
和洋氏。彼の場合、コロナショックが分岐点ではなく、
ここ何年ものあいだ水面下で温め続けた計画だとい
う。それが幸か不幸か、たまたま今回の騒動の渦中の
船出となったのだ。「ある程度軌道に乗った二店舗（ベ
イサイトにも姉妹店あり）をスタッフに任せ、こうして自
分はイベント毎に西へ東へ男の旅に出る。そう…さすらい
人、ロマンの世界ですよ。ところがご存知の通り、あ
んだけこの街に溢れていたイベントがすっかりなくなっ
たでしょ？ いやー、蓋を開ければそんな理想の真逆、こんな

狂った世の中にある、現実の世界です。映画やドラマの
ようにはいかんのですなあ…」と、その日は糸島の夫婦
岩付近のフードトラックスペースで汗を拭きながら黙々
とポーク玉サンドを巻いていた（これが抜群に美味
い!）。しかし、おそらくこれから続々と増えるであろうこの
事業のなか、彼はすでに考え尽くされた男の動く城を
こうして手にしている。その先見の理は、こうして貴重
な下積み時期を積み重ねることで世知辛い現実の先
にきっと本物のロマンの世界を見出すことだろう。

ZUPDARE | P.25

食堂ニッシッシッ



ポーク玉子サンドというちょっとマイナーなメ
ニューをメインに掲げた西口氏。他の移動
販売に被らぬエアポケットを突いているのは
容易に察させるがこれはあくまでもはじめの
一歩のだけという。「そう、実は2の手、3の手を
考え中なんすよ、だってほら僕のトラック…
“食堂”ですからね！ ニッシッシッ…笑」



コロナ時代の トラック野郎

天神から薬院駅と連なる高架下、鉄塔の如くそびえる『福岡天神医療リハビリ専門学校』の麓に佇む『スープトラック』。こちらの仕掛け人は雑居ビルの5階『ブエナオンダ』を皮切りに『メグスタ』、赤坂駅そば『ネオメグスタ』と、次々独創的な立ち飲み酒場を切り開いてきた落水研仁氏。彼のようなオリジナリティ溢れるアイデア力はこの全ての常識がひっくり返された状況下だからこそ活きるといいだろう。

聞くと意外にもその新しいスタイルの一手としてフードトラックを選んだのは前出の『ニッシッシ』西口氏の頼もしいアドバイスによるところも大きかったというが、今ではこの好立地を後押しした西口氏も羨ましがられるのも皮肉な話。だがこれは全て彼の陰ながらの努力によるもの。その一見恵まれたそのスマートな容姿とは裏腹に、彼は人知れず足で稼ぐ。自分の目で街を見、自分で考える。発想力と決断力。そして何より独創性。今まさに必要とされる*閃きを形にするチカラ、を元々から肝に命じ、ひたすら実践してきた。それが報われるのも当然の話だ。このスタイルに“スープ”というカテゴリーにスポットを当てたのも、その汎用性しかり。しかも季節も問わず提供できる。おまけに夜は*新しい生活様式、に己の信念を掛け合わせた『ニューノーマル酒場』として外で飲める立ち飲み酒場へ。あらゆる意味でピシャッと理にかなっている。

～博多に屋台文化が根付いたように、次はフードトラックが
当たり前の景色としてこの街を彩る時代がくる～
そんな彼の堂々たる言葉が印象に残った。



「**SOUP TRUCK**」

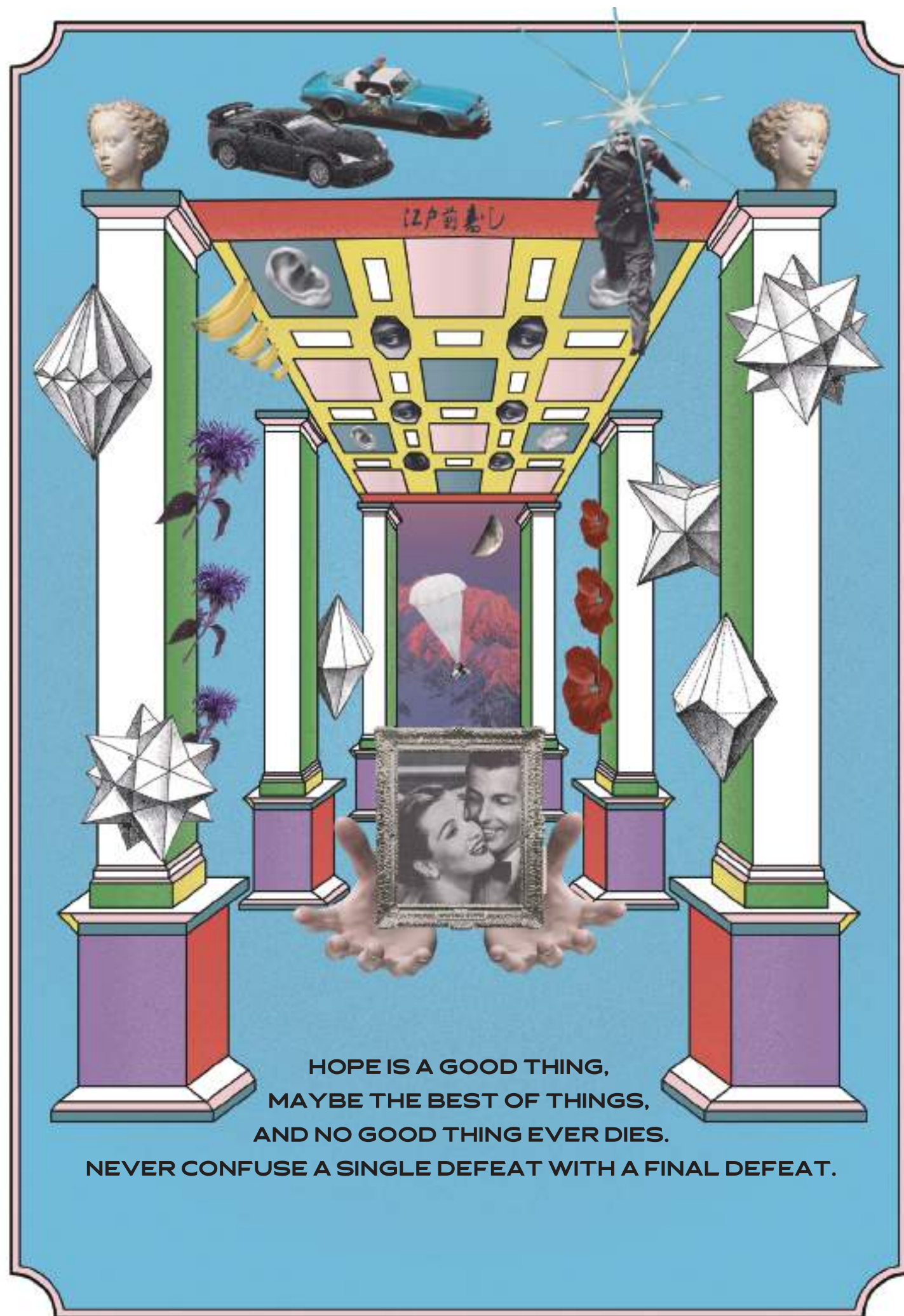
by MEGUSTA

@ soup.truck_megusta

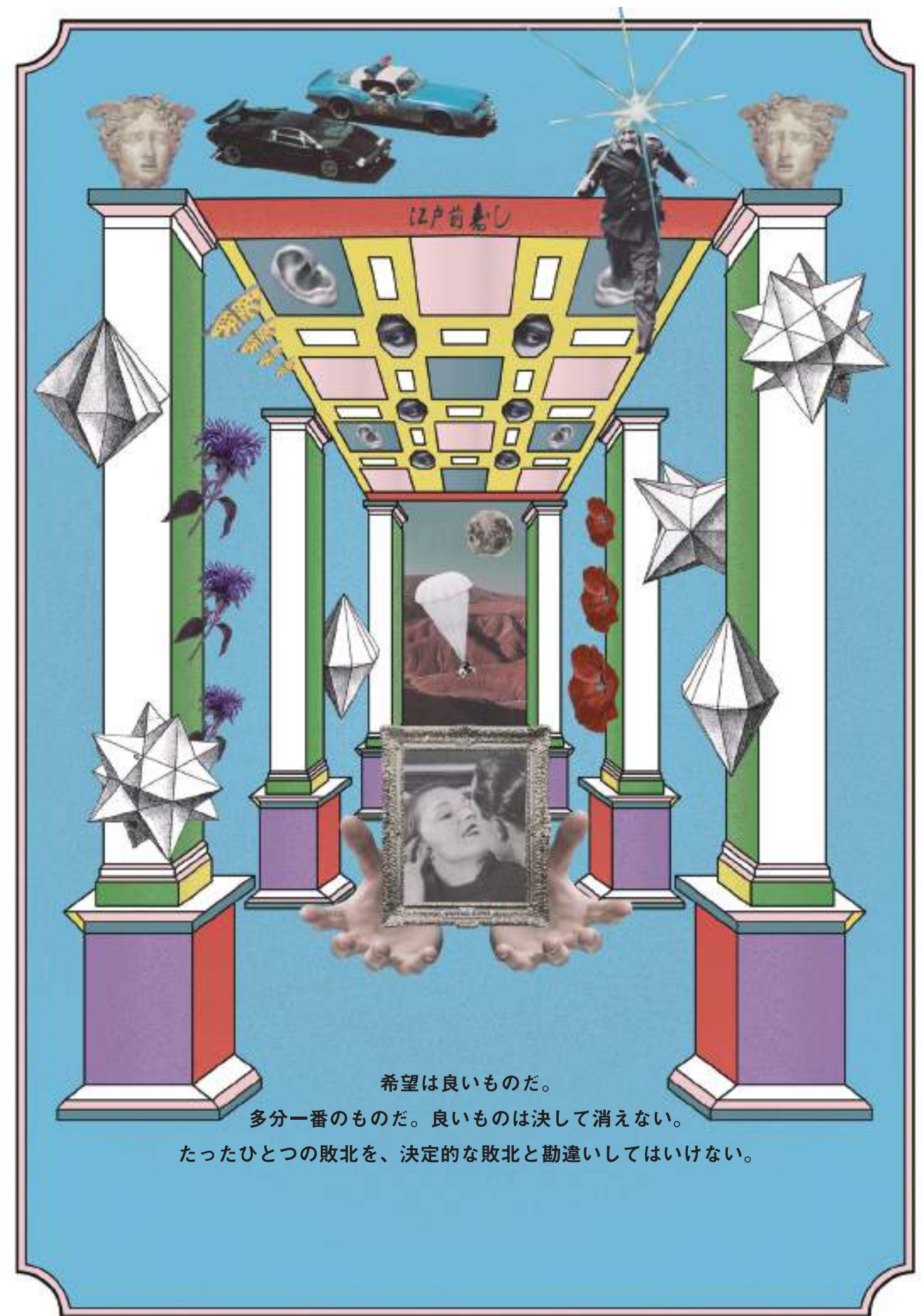
With

After Corona

「飲食界、アフターコロナを
どう生きる。」②



HOPE IS A GOOD THING,
MAYBE THE BEST OF THINGS,
AND NO GOOD THING EVER DIES.
NEVER CONFUSE A SINGLE DEFEAT WITH A FINAL DEFEAT.



希望は良いものだ。
多分一番のものだ。良いものは決して消えない。
たったひとつの敗北を、決定的な敗北と勘違いしてはいけない。



Korea
?
2020年から FUNNY HOUSE
のある世界に迷い込んだ3人…



illustration art work @bebeeri_

FUNNY HOUSE

#05
#MISSION
by えれむ

—これまでのあらすじ—

現代から突然不思議の森に迷い込んだ TAKAHIRO、NANAKO、KOHARU の3人。森の中に現れたお菓子の家「FUNNY HOUSE」で、管理人の TAMATEBAKO とその孫姉弟 SAN と TAICHI に会う。

SAN の話によると、3人は未来を救うためにここへ呼ばれたという。FUNNY HOUSE の謎を解き、未来の地球を守ることができるのか…

3人は、この家の謎を解くための装備である甚平を身に纏い、いざというときに力になってくれるお菓子のおまけのネックレスを首に下げた。

SAN 「ここに見える扉が6つ。あんたたち3人と私と弟で手分けして進もう。残り1つの扉は・・・なぜかまだ開かない。何かあったらこのネックレスを握って」
TAICHI 「それじゃあみんな、健闘を祈ります」

——意を決して各々扉の中へ進んだ

～TAKAHIRO side～

TAKAHIRO 「薄暗くて気味が悪いな。あれ、誰か人がいる…。
もしかして僕が好きなアイドルグループ OH MY ERROR の…？」
UME 「よく知っているね。そう、僕がマネージャー。彼女たちのデビュー曲“波打ち際の麦わら帽子～ヌナだけどオッパと呼んでも良いですか？～”を知っているよね？あの曲のMV 再生回数が1億回を超えるまで君はここを出られない。」
TAKAHIRO 「、、、(どういうミッション?)。よし、やるしかない。可愛いし永遠に観れるな。」
TAKAHIRO は YouTube をひたすら回し始めた。

～KOHARU side～

KOHARU 「想像してたのと違う。ふかふかのソファもあるし、お菓子も酒もたくさんある！」
ATSUSHI 「ようこそスマ部へ！ここで僕と一緒にゲームをしよう。部員は僕たち二人。お酒もいくらでも飲んで良いよ。オールスター組手で100人抜くまであなたはここから出れないからね。」
KOHARU 「(え、ちょっと怖。。。) はあ、わたしゲームなんてやったことないのに」
KOHARU は初めて握るコントローラーに戸惑いながらカービィを選択した。

～NANAKO side～

NANAKO 「わ～素敵！お花がいっぱい。ドライフラワーもあってお花屋さんみたい。あ、珈琲の良い匂いもする。」
KURODA 「こんにちは。ここは僕のフラワーカフェ。珈琲とケーキでもいかが？ケーキも僕が作った自信作なんだ。ゆっくりしてってね。」
NANAKO 「(綺麗な目、素敵な笑顔。。。) /// ちょっと調子狂うな。) あ、ありがとうございます。いただきます。」
じっと見つめられ、ここに何をしに来たか忘れてしまう NANAKO。

これからどうなるのでしょうか。続きは読者の皆さんの妄想に託します。まだどこかでお会いすることがあるか、ないか…。では。

タカヤマピーナッツの 烈火の如く赤裸々ブログ

タカヤマピーナッツです。

最初はコナはあまり自分とは関係ない
感じてました。僕の仕事的に！でも愛しました。

6月から11月までです。V-リアルデスワースも守ったり
と、大々感を感じたのは僕の仕事。やりきった感はない。そのレアルデスワース。

いつもなら1日と終わる事が10日かかると感じる。だからといって
予算は変わらない。正直だるすぎる。

国は外に出ると言っているから外に出ろと言っている。

カネリとバカに近い発言。烈火の如くバカと思う。

つまり、今も国の言葉にまかされていると僕もバカを見る。

今こそ自分の意見に従い、行動する時。先読みの事。

この先どういう重なるべきか。

この事を考えた結果。

仕事やめよーと思いました。(ほほ)

僕は7月と未来の事を思て重なりたので

2000年。ガンガンバリバリにずっと仕事に没頭。

忙しさを理由に色々な事を捨ててきたとも思っている。

友達とあそぶ時間や家族と過ごす時間とか

季節を楽しむ時間もなかった気がする。

全ては自分の未来の為と思てました。

そしてその成果は、ある程度でたけども今感じています。正直、夢も叶った。
ない。

ここからの目標は「ゆとり生活」です。

この目標を客観的に全てを拒否します。

自分で決めて、自分で実現する。

無理な理由もなくあったしね。

コナや、コナなて死んだらどうなる？ 家族に感染したらどうなる？

「大丈夫！死ぬないで。」という言葉に責任もない。

「君は偉いよ」何を知らてるよ。

自分の思いで行動して下さ。

タカヤマピーナッツ

タカヤマピーナッツ

何かのせいにするな。

じ、人生の勝者や！
こここれで一生寝て暮らせるで！
ヒョー……！
エーベックス一生してられるで！



暇つぶしに
テキトーに作った皿が
偉い人によって
10億円で買い取られた
タカヤマピーナッツ。

変な汗止まらんですわ！
この金でまずは
車買ってえ！マンション買ってえ！
カレー食べてえ！クズになった俺を
見てもらてえ！



偉い人は見る目がちやいますで！
ほんまかないませんわ！



別に君を求めてないけど
横にいられると思いい出す
君のドルチェ&ガッバーナの
その香水のせいだよ



でも見てよ今の僕を
クズになった僕を
人を傷つけてまた泣かせても
何も感じ取れなくてさ

5年前とかだったら妖怪のせいだったかもね！

